地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 米麦の二毛作と畑作が主体の平地農業地域
- ▶ 農業従事者の高齢化と後継者不足により、担い手の育成・確保及び農地の集積・集約が必要な地域

【支援内容·背景】

- ▶ 地区内の担い手を育成・確保するためには、経営面積の拡大や経営コストの縮減に向けた支援が必要。
- ▶ 助成対象者が経営面積の拡大及び経営コストの縮減に向けて農作業の効率化を図るため、農業機械の導入を支援することで、地区の担い手確保につなげる。



助成対象者「株式会社まさきばたけ」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- ▶ 平成27年 新規就農
- ▶ 令和元年 法人化
- ▶ 令和2年 経営改善計画の認定

《事業活用の背景》

○ 経営面積の拡大及び経営コストの縮減に向けて、農作業の省力・効率化を図る必要。 そのため、農作業の省力・効率化に資する農業機械を導入。

【事業実施時の状況】 〈R元年度〉

- 〇売上高 426万円
- 〇経営面積 1.3ha

《事業による整備内容》

〇フレールモア 1台及びフレールモア爪3セット事業費 757千円(国費 227千円)



【現在の経営状況】 〈R4年度〉

- 〇売上高 630万円 (147%)
- ○経営面積 5.9ha (453%)

事業の 効果

《対象者》経営面積の拡大と経営コストの縮減が実現し、安定した農業経営により法人設立が実現。

《地 区》地域の担い手となる法人経営体が育成され、永続的な生産体制を構築。地域雇用の創出や耕作放棄 地発生の防止に寄与。